シャーン・インクィジティブ

ラザー公国連合、出資協定を公表

ニュース・フォー・サル：セレンドール，０８，９９８ＹＫ

デイヴィット・ヌーナン著

タラシュク氏族、ラザー公国連合への出資協定を公表。

ザラシャク発：タラシュク氏族はゾルに、ラザー公国連合北東部でタラシュク氏族が海男爵や豪商と共同で大がかりなドラゴンシャード採掘事業を開始すると発表しました。

「ドラゴンシャードを抽出するタラシュク氏族の技術力の高さは、コーヴェア大陸中に知られています。」と、タラシュク氏族の三執政の１人で、シャドウ・マーチを共同で治めているクンダラースタ卿は語りました。「そして、私たちはリーガルポートやその向こうにいる地方の協力者と協力することで、連合における私たちの努力を確実に利益に結びつける自信があります。」

「発見ギルドに所属しているタラシュク氏族のアーシュタ家のメンバーが直接、この大がかりな事業を監督することになるでしょう。」とクンダラースタ卿は語りました。タラシュク氏族の探鉱者はすでに、ライガー・イル＝ワイナーン公子との共同作業を開始しており、ラザー公国連合群島内の離島へとシードラゴンズの船団を利用して海上を移動しています。その他の海男爵もドラゴンシャードの採掘から得られる利益の何パーセントかの利益と引き替えに、同様の輸送方法を提供しています。

ラザー公国連合はドラゴンシャードの有望な採掘源だと考えられたことがなかったため、タラシュク氏族の発表は多くの氏族番を驚かせました。しかし、ラザー公国連合の公子の中には、「自らの目でドラゴンシャードが存在する証拠を確認した。」と語った者もありました。

「タラシュク氏族の探鉱者は、私の領地内をたった２週間探索しただけで、私の指ぐらいの大きさのドラゴンシャードが一杯詰まった宝箱を持って戻ってきました。」と、ストーンスプール島に駐留しているラザー公国連合艦隊のカエリスク司令官は語りました。「もちろん、取引をもっと良い条件で行うこともできるでしょう。そして、商取引に関わっている人は皆同じ事を言うでしょう。しかし、私たちの合意は、私のコールドタイド艦隊の保護下にある、タラシュク氏族とラザー公国連合すべての両者にとって十分な内容となっています。」と、彼は語りました。

著者について

デイヴィット・ヌーナンは、ウィザード・オヴ・ザ・コーストのデザイナー兼デヴェロッパーです。ウィザード・オヴ・ザ・コーストに入社する前、彼はワシントン州の日刊新聞のリポターとして働いていました。彼が市当局を打ち負かす訓練をしたことは、***『エベロン・キャンペーン・セッティング』***にとっては、明らかに良いことでした。

(C)1995-2005WizardsoftheCoast,Inc.,asubsidiaryofHasbro,Inc.AllRightsReserved.
ウィザード・オヴ・コースト社の所在地：Renton,Washington,POBox707,Renton,WA98057.

オリジナルのダンジョンズ・アンド・ドラゴンズのゲームは、Ｅ・ゲイリー・ガイギャックス、デーヴ・アーネソンによってデザインされました。その後、オリジナルを基にしたダンジョンズ・アンド・ドラゴンズの新版は、ジョナサン・トゥート、モンテ・クック、スキップ・ウィリアムス、リチャード・ベイカー、ピーター・アドキソンによってデザインされました。Ｄ＆Ｄ、ダンジョンズ＆ドラゴンズ、フォーゴットン・レルムは、ウィザード・オヴ・コースト社の登録商標です。ウィザード社のすべてのキャラクター、キャラクターの名前、肖像画は、ウィザード・オヴ・コースト社の登録商標です。この資料は、アメリカ合衆国の法律によって保護されています。ウィザード・オヴ・コースト社の許諾書なしでの本資料の製品化や、ここに含まれている資料や図画を無断で使用することは禁止されています。この製品はフィクションです。実在する人物、組織、場所、または出来事と類似していることがあっても、それは純粋な偶然にすぎません。このウィザード・オヴ・コーストのゲームにはオープン･ゲームの内容は含まれません。この資料のどの部分も許諾書なしで、どのような形であれ編集してはなりません。オープン･ゲーム・ライセンスとＤ２０システムに関するさらに詳細な情報を得るためには、わたしたちのＷｅｂサイト、www.wizards.com/d20 を訪れてください。
(C)2001-2005 Wizards of the Coast, Inc. All rights reserved.

わたしたちのＷｅｂサイト、www.wizards.com/dnd を訪れてください。